

未来に繋がる環境保全に、 社員一人ひとりが努力してまいります。

ニッケは2016年12月3日に創立120周年を迎えました。

1896年の創立以来、環境にやさしい天然素材であるウールを社会に提供してきました。そして、“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループ”であることを経営理念に掲げて、人間家族や地域社会への貢献にも力を注いでいます。

「21世紀は環境の世紀」と言われ、持続可能な発展を考えるとき、地球温暖化の防止・循環型社会の構築・生物多様性の保全など環境保全は重要な活動となっています。かけがえない地球環境を健全な状態で次世代に引き継ぐことは、私たちに課せられた使命であり、責任であると考えています。

そのため、地球環境保全を企業経営における最優先課題と位置づけ、「ニッケグループ地球環境委員会」を組織して、省エネルギー・CO₂排出量の削減・廃棄物最終処分量の削減の

3項目の数値目標を掲げてグループ全体で地球環境の保全に取り組んでいます。

本データ集は2016年度に推進したニッケグループの環境への取り組みについてまとめたものですが、環境省の環境ガイドラインでも環境以外の社会的側面での取り組みも報告することになっていることから、当社の経営戦略やガバナンス、社会・地域貢献活動についてもまとめております。

2016年度は、当社の千葉県市川市のショッピングセンター、ニッケコルトンプラザで2004年から続けている社会・地域貢献活動である野外クラフト展「工房からの風」がメセナアワード2016にてメセナ大賞を受賞しました。地域と一体となった新人工芸作家の発掘・育成の場としての活動が評価されました。

2017年度は、グループの中長期ビジョン「RN(リニューアル・ニッケ)130ビジョン」の「ニッケグループRN130第1次中期経営計画」の初年度にあたります。成長戦略の加速、若い力や新しい発想・知見で実行する体制を構築し、魅力的な「みらい生活創造企業」を目指し、未来に繋がる環境保全や社会・地域貢献活動に、社員一人ひとりが努力してまいります。

本データ集をご覧いただき、ニッケの取り組みを理解していただくとともに皆様からご意見、ご指摘をいただければ幸いです。



ニッケグループ代表
代表取締役社長

高田 一弥

経営理念

“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、
わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジしていきます。”

未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域 No.1 サービス」の開発と提供へ挑戦し、みらい生活創造企業を目指します。

リニューアル・ニッケ130ビジョン

経営戦略体系

全社戦略

- 未開の分野に目を向け、技術とサービスを磨くことにより、オンリーワンの地位を築き、安定した収益を確保します。
- 事業領域をその成長段階に分け、最適な事業ポートフォリオを組み立てます。経営資源の配分については、特定事業に集中するリスクを考慮しながら、収益性の高い事業に重点配分することにより、グループ全体の価値向上を目指します。

収益強化事業

再編・効率化、高付加価値化・差別化による付加価値向上により収益を強化していく

成長事業

更なる成長に向け、重点的に投資を行う

安定収益事業

高収益を維持しながら着実な成長を目指す

組織体制について

4事業領域(衣料繊維事業、産業機材事業、人とみらい開発事業、生活流通事業)からなるディビジョンカンパニー制とし、スピーディーな事業運営をはかります。

事業領域

事業領域については、現行の4事業領域が事業戦略・シナジー発揮において最も事業価値を生み出せる括りと考えております。各事業とも「VOC」を戦略化し事業展開を図り、単なる「プロダクトアウト」から「マーケットイン」活動へ進めていきます。

グループ総合力の発揮

人財戦略

自ら「考え」「行動に示し」「変革していく」能力をもった、チャレンジする人財を育てていくという経営理念・経営方針のもと、「人財理念」と「人財ビジョン」を次のとおり掲げ、人財戦略に取り組んでまいります。

チャレンジする人財であること

規律ある人財であること

高い認識力を持つ人財であること

倫理観に富み、誠実な人財であること

研究開発戦略

研究開発センターはグループ各社が展開する領域の、更に一步先にある成長分野を研究開発領域とし、「健康・快適」「環境」「安全・安心」を軸にして、新たなテーマ発掘と商品・素材・サービス・技術の開発を事業部門と共に進めてまいります。

VOC (Voice of Customer)

お客様の声から潜在ニーズを掘り起こし、人々の生活と心を豊かにする新しい価値を創造していきます。

社会貢献

環境・健康・快適・安心・安全のスパイラルアップを目指した研究開発に取り組み、社会に貢献する商品とサービスを創造していきます。

オープンイノベーション

グループ各社・各部門が持つ要素技術の融合と研究機関や他企業とのコラボレーションにより独自性のある商品を創造していきます。

ブランド戦略

原点に立ち戻り、商品・サービスの魅力アップがブランド力アップに繋がると考え、ディビジョンカンパニー制のもと、各事業領域、各社がブランド発信を担います。グループ経営を推し進めていくなかで、グループ会社・事業本部・グループ本社の相互理解を高め、「シナジー効果」と「グループ意識」を高めるため、インナーブランディングにも力を入れてまいります。

業績評価指標について

事業の業績評価指標については、売上高や営業利益(率)とともに効率性指標として「ROE」を重点項目といたします。ROEは事業部指標にも採り入れ、ニッケ版社内ROE(N-ROE: NIKKE-ROE)を設定いたします。事業の効率化を図ることは企業として当然に求められることです。その一つの指標として「ROE」を事業部レベルまで落とし込むことにより、各事業部門での意識付け、全社の資本効率の向上に繋げてまいります。

経営方針

- 「全員がチャレンジ精神を持ち」「人が育つ」、生命力あふれた会社を目指します。
- お客様の声と研究開発から、独自性のある商品・サービスで市場を創造します。
- 常に未来を見つめ、グローバルな視点に立ち、世界に広がるお客様と社会の発展に貢献します。
- 多くの市場で勝ち抜くために、広く人財を求め、多様な「知」を結集して、事業を革新・発展させます。
- お客様や株主様、社員、取引先、地域社会をはじめとした様々なステークホルダーとの持続的な信頼関係を築くことにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。